

■2025年度 迅速審査結果一覧

【迅速審査該当要件】

- ①他の研究機関と共同して実施される研究であって、既に当該研究の全体について共同研究機関において倫理審査委員会の審査を受け、その実施について適当である旨の意見をj得ている場合
- ②研究計画書の軽微な変更
- ③侵襲を伴わない研究であって介入を行わないもの
- ④軽微な侵襲を伴う研究であって介入を行わないもの
- ⑤特別な事情があり迅速な意見を必要とする症例研究

受付	該当要件	申請区分	課題名	申請者	承認年月日	備考
2025-001	②	変更	関節リウマチ患者におけるオゾラリズマブの臨床効果に関する多施設共同研究	リウマチセンター長 伊藤 聡	2025. 5. 21	代表：新潟大学
2025-002	②	変更	関節リウマチ患者における手術療法にいたる因子の解析—外来診療データを用いた背景因子の検討—	統括部長 石川 肇	2025. 5. 21	
2025-003	②	変更	リウマチ手関節における手根骨圧潰の経年的検討	統括部長 石川 肇	2025. 6. 2	
2025-004	②	変更	リウマチ足に対する母趾人工中足趾節（MTP）関節置換術の長期成績	統括部長 石川 肇	2025. 6. 2	
2025-005	③	新規	関節リウマチにおける手指関節病変の経年的検討	統括部長 石川 肇	2025. 6. 2	
2025-006	③	新規	当院における関節リウマチに対するBaricitinibの有用性と安全性の検討	医長 高村 紗由里	2025. 6. 2	
2025-007	②	変更	サリルマブ供給不足下での生物学的製剤やJAK阻害薬への変更などに関する研究	リウマチセンター長 伊藤 聡	2025. 6. 9	
2025-008	②	変更	関節リウマチ患者における日常生活活動に対する手術治療効果の検討—難治症例と非難治症例の比較—	統括部長 石川 肇	2025. 6. 9	
2025-009	②	変更	日本における関節リウマチ患者の現状と問題点を全国的に継続的に明らかにするため の共同臨床研究	リウマチセンター長 伊藤 聡	2025. 6. 9	代表：（独）日本病院機 構 相模原病院
2025-010	②	変更	バリシチニブの臨床効果に関する多施設共同研究	医長 高村 紗由里	2025. 6. 16	代表：新潟大学
2025-011	②	変更	ウパダシチニブの臨床効果に関する多施設共同研究	リウマチセンター長 伊藤 聡	2025. 6. 16	代表：新潟大学
2025-012	②	変更	メトトレキサートを使用中の関節リウマチ患者における葉酸少量連日投与の有効性について の検討	リウマチセンター長 伊藤 聡	2025. 6. 16	
2025-013	②	変更	ベリムマブ皮下注射とミコフェノール酸モフェチルの治療効果と安全性についての検 討	医長 須藤 真則	2025. 6. 23	
2025-014	②	変更	当院関節リウマチにおけるペフィチニブ（PEF：スマイラフ®）の有用性	リウマチセンター長 伊藤 聡	2025. 6. 23	

■2025年度 迅速審査結果一覧

【迅速審査該当要件】

- ①他の研究機関と共同して実施される研究であって、既に当該研究の全体について共同研究機関において倫理審査委員会の審査を受け、その実施について適当である旨の意見をj得ている場合
- ②研究計画書の軽微な変更
- ③侵襲を伴わない研究であって介入を行わないもの
- ④軽微な侵襲を伴う研究であって介入を行わないもの
- ⑤特別な事情があり迅速な意見を必要とする症例研究

受付	該当要件	申請区分	課題名	申請者	承認年月日	備考
2025-015	②	変更	当院におけるドチヌラド（ユリス®）の有効性・安全性についての調査	リウマチセンター長 伊藤 聡	2025. 6. 23	
2025-016	③	新規	関節リウマチ患者に対する横アーチサポート機能を備えたハーフィンソールの有効性	主任理学療法士 今川 光	2025. 6. 23	
2025-017	②	変更	リウマチ手に対する人工指MP関節置換術（Swanson）の満足度調査	主任作業療法士 西澤 麻里子	2025. 7. 1	
2025-018	③	新規	アダリムマブバイオシミラーの有用性に関する研究	リウマチセンター長 伊藤 聡	2025. 7. 28	
2025-019	③	新規	有痛性胼胝を有する関節リウマチ患者の足底圧からみたハーフィンソールの有用性について	リハビリテーション副 技師長 倉島 正明	2025. 8. 12	
2025-020	③	新規	生物学的製剤治療を受けた関節リウマチ患者の滑膜病理学的所見の検討：Rooneyスコアを用いた1592検体の解析	医長 須藤 真則	2025. 8. 4	
2025-021	②	変更	自己免疫疾患患者における抗メガリン自己抗体の測定と有病率に関する検討	リウマチセンター長 伊藤 聡	2025. 8. 12	代表：新潟大学
2025-022	③	新規	アダリムマブ半年使用の有用性に関する研究	リウマチセンター長 伊藤 聡	2025. 10. 21	
2025-023	③	新規	関節リウマチ罹患手における手根部の経年的変化の検討	統括部長 石川 肇	2025. 11. 18	
2025-024	③	新規	インフリキシマブ治療中関節リウマチ患者におけるREMIQアッセイの有用性と臨床的意義の検討	医長 須藤 真則	2025. 11. 20	
2025-025	③	新規	週1回皮下トシリズマブ投与へ変更した関節リウマチ患者における有効性および腎機能への影響に関する後ろ向き観察研究	医長 須藤 真則	2026. 1. 5	
2025-026	③	新規	関節リウマチ患者の足趾形成術前後における位相角の変化と歩行能力との関連性	主任理学療法士 島田 優子	2026. 1. 15	
2025-027	③	新規	高齢リウマチ患者におけるHAQ-DIに影響を及ぼす身体的要因の検討	主任作業療法士 西澤 麻里子	2026. 2. 2	
2025-028	③	新規	実臨床におけるベリムマブ治療の有効性と安全性に関する後ろ向き観察研究 — ステロイド減量効果および腎病変を有する症例の腎アウトカムの検討 —	医長 須藤 真則	2026. 2. 16	

■2025年度 迅速審査結果一覧

【迅速審査該当要件】

- ①他の研究機関と共同して実施される研究であって、既に当該研究の全体について共同研究機関において倫理審査委員会の審査を受け、その実施について適当である旨の意見をj得ている場合
- ②研究計画書の軽微な変更
- ③侵襲を伴わない研究であって介入を行わないもの
- ④軽微な侵襲を伴う研究であって介入を行わないもの
- ⑤特別な事情があり迅速な意見を必要とする症例研究

受付	該当要件	申請区分	課題名	申請者	承認年月日	備考
2025-029	①	新規	関節リウマチ症例に対するフィルゴチニブの臨床効果に関する多施設共同研究	医長 高村 紗由里	2026. 2. 24	代表：新潟大学
2025-030	③	新規	関節リウマチ患者におけるブシラミン誘発性腎症の発症予測因子に関する後ろ向き観察研究— 導入6か月時尿蛋白／クレアチニン比の予測的意義の検討 —	医長 須藤 真則	2026. 3. 2	
2025-031	②	変更	日本における関節リウマチ患者の現状と問題点を全国的に継続的に明らかにするための共同臨床研究	リウマチセンター長 伊藤 聡	2026. 3. 16	代表：(独)日本病院機構 相模原病院
2025-032	②	変更	大型血管炎（高安動脈炎と巨細胞性動脈炎）の診断・治療の現状と有効性に関する前向き観察研究	リウマチセンター長 伊藤 聡	2026. 3. 16	代表：新潟大学